



任せてね!! あなたと地域のお手伝い

ひろしま シルバーだより

第118号

発行

公益社団法人
 広島市シルバー人材センター
 広島市中区西白島町 23-9
 ☎082(223)1156
<http://silver.hiroshima.jp/>
 会員数(令和2年11月30日現在)

男	2,458人
女	1,362人
計	3,820人



新年のごあいさつ

理事長 山崎 昌弘



明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染拡大により、4月には政府から緊急事態宣言が発せられ、我々の日常生活にも制限が求められるなど、未だ経験したことのない一年となりました。

当センターにおいても、感染予防・拡大防止のため、やむをえず中止または延期せざるを得ない行事やイベントがありました。また、総会、理事会など各種会議、講習会においては、入場制限や検温、手洗い、マスク着用など、感染防止対策をした上で実施いたしました。

会員の皆様には、何かとご負担をおかけしておりますが、格別のご理解とご協力を賜り、円滑な事業運営ができましたことを感謝しております。

今年2021年（令和3年）も、コロナウイルスの収束が見通せない中、わたしたち一人ひとりが①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いを基本とした「新しい生活様式」を定着させて、「ウイズコロナ」

を実践していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、当センターの現況ですが、「出張入会説明会の開催」や、「求人広告の活用」などを継続実施するとともに、新たに広島カープ応援プロジェクトとコラボしたテレビCM広告を放映するなど、年間を通じあらゆる機会と手段を活用して当センターの露出を増やし、シルバー事業に対する認知度とイメージの向上につなげる様々な取組を行った結果、昨年11月末現在での会員数は前年を上回っており、引き続き増加傾向を維持しております。

また、今年は、わたしたちのセンターが昭和56年に広島県知事から認可を受けて、40周年の節目の年を迎えます。これまで歩んできた道を今一度振り返り、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、「任せてね!! あなたと地域のお手伝い」の精神で、市民や発注者の皆様から信頼される、いきいきとしたシルバー人材センターづくりに取り組んでまいり所存ですので、今後とも皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念しまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

「シルバーの日」 10月17日（土）

各地でボランティア活動！

基町中央公園東側等清掃・そごう広島店前ビラ配り 本部

昨年と同数の会員 27 名と当センターや県連合会の職員とで、ボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

この日は未明より雨が降り続き、清掃やチラシ配布に支障が出るのではないかと危ぶまれましたが、活動が始まった頃には徐々に雨も上がり、予定どおりの活動を行うことができました。

本部事務所からそごう周辺までごみを拾いながら歩いた後、道行く人へ「シルバー人材センターです、よろしくお願いします」とにこやかに声掛けしながら、PRチラシ入りポケットティッシュを配りました。

今年は、新型コロナウイルスの影響により例年広島城周辺で実施されるフードフェスティバルが中止となり、来訪者へアピールできなかったことが残念でした。参加された皆様、お疲れ様でした。来年も多数の参加を願います。



安佐動物公園内樹木剪定 北支部

午前9時から広島市安佐動物公園において、シルバーの日のボランティア活動を実施しました。

安佐動物公園のご協力をいただき、昨年雨で実施できなかった剪定、塗装について協議を重ね準備をしまいましたが、前日の天気予報で未明から雨天との予報のため、やむなく塗装は中止し、剪定のみ実施しました。

当日は小雨の中、北支部の会員24名の参加により、園内入退場門付近の剪定を行い、気持ちのよい汗を流しました。

雨天にもかかわらず来園者が多く、活動場所が入退場門付近ということもあり、シルバーの活動をたくさんの方に見ていただくことができました。



JR五日市駅南口及び北口広場清掃・ビラ配り 佐伯出張所

小雨の中ではありますが、佐伯出張所 22 名の会員と県連合会の職員の参加により、無事実施することができました。

午前10時に五日市駅南口広場に集合し、参加者に実施方法などを説明した後、南口と北口に分かれ、シルバーの幟を設営し、軍手にゴミ袋を持って駅前広場のゴミ拾いを開始しました。

ゴミ拾いが終了した後、通行人にシルバー人材センターのPRをしながら、PRチラシ入りポケットティッシュを配付しました。

人通りは新型コロナウイルスの関係などのせい、例年より少ない感じでしたが、参加者の皆さんが熱心に配っていただいたおかげで、多くの市民の方にPRができ、有意義な啓発活動ができました。

御多忙のなか多数参加していただき、誠にありがとうございました。



JR海田市駅南口では、海田町と共催で「清掃及びビラ配り」を行う予定でしたが、雨天中止になりました。

訂正とお詫び

前回のシルバーだより第117号において、下記のように記載内容に誤りがございました。関係者をはじめ会員の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

P2 第21期役員名簿 理事（会員）／地域世話人（南区）
誤）牧野 正昭 正）尾津 修司

※敬称略

令和2年度 地域世話人会議が開催されました

令和2年9月30日(水)14時から、地域世話人会議が広島国際会議場で開催され、地域世話人59名が出席されました。山崎理事長からシルバー人材センターを取り巻く環境と現状についての話の後、事務局から以下の事項について説明がありました。



山崎理事長挨拶

伝達事項

- ①令和2年度事業概要 ②地域世話人の役割
- ③会員動向調査 ④「シルバーの日」ボランティア
- ⑤その他
(グラウンド・ゴルフ大会、シルバーだより)

新型コロナウイルス感染症対策のため、広い会場で時間を短縮しての会議となりましたが、地域世話人の皆様は、熱心に説明を聴かれていました。

『会員動向調査』にご協力をお願いします

今月末まで、地域世話人による会員の皆様の「動向調査」を行っています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、訪問での調査ではなく、原則、電話での調査とさせていただきます。地域世話人から動向調査の依頼がありましたら、ご協力をお願いします。

就業や会費に関するQ & A

Q 仕事の紹介がありません。未就業の会員への対応は？

A できるだけ多くの会員の皆様に就業の機会を提供できるよう心掛けていますが、お客様からのご依頼の内容と、会員の就業希望の条件とが合致した時に初めてご紹介が可能となるため、場合によってはご紹介ができないことがあります。毎月第3金曜日に未就業相談*を実施するほか、パソコンやスマートフォンから就業情報を閲覧いただけるサイト「smile to smile」にて、随時就業の希望を募っています。

また、多様な職種にチャレンジいただけるよう、植木剪定、刈払機取扱、家事援助・介護、ベビーシッター、あて名書きなどの各種研修も行っています。就業の機会を増やしていただくことに繋がりますので、是非ご利用ください。

Q 会費は何に使われていますか？

A 会費は、通常総会の開催やシルバーだよりの発行など、センターの経費や、傷害保険及び賠償保険等の保険料など、会員のための経費の一部に充てています。

※<未就業相談日>

日時：毎月第3金曜日 午後1時30分～3時30分

場所：本部、支部、各支部出張所、分室

未就業の会員を対象に、希望職種などの就業条件の見直しや、今ある仕事の紹介をしています。お気軽にご相談ください。

事前申込み不要

「農園育成事業」実施報告

会員部会を中心に安芸区の「中野ふれあい農園」において、
広島市立中野小学校の2年生児童とともに農園事業を実施しています。

サツマイモ収穫



10月26日は、2年生児童と一緒にサツマイモの収穫を行いました。
シルバー会員の真夏の水やり、児童の皆さんとの「つる返し」、収穫前の「つる」の刈り取りなど小学校との協力で、芋の植え付けから5か月を掛けて大きな芋を実らせました。

児童の小さな手の間から大きな芋が出てくる度に上がる大きな歓声とシルバー会員の安堵の胸をなでおろす笑顔が印象的でした。



（10月26日の収穫の様子）



交流カフェ



11月の交流カフェの様子

楽しく会話した後、みんなで折り紙で薔薇づくりにチャレンジ！脳の活性化になりました。



交流カフェ開催日

令和3年1月4日(月)

2月1日(月)

3月1日(月)

場所 本部4階会議室
いずれも9:30~11:30

※新型コロナウイルス感染症対策に十分留意して実施します。ぜひお越しください！

例年開催していましたが「会員研修見学会」、「グラウンドゴルフ大会」及び「会員作品展」は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、開催中止となりました。

スマホ教室案内

(1) 日時

①令和3年1月15日（金） 9時30分～11時30分（講師：NTTドコモ）

②令和3年1月20日（水）14時00分～16時00分（講師：ソフトバンク）

研修内容は、両日とも同じです。携帯電話会社に関係なく受講できます。

申込時に受講希望日をお知らせください。

(2) 場所 広島市シルバー人材センター本部 4階研修室

(3) 内容

- スマホを触ってみよう
- スマホで電話をかけてみよう
- スマホで写真を撮ってみよう
- スマホでインターネットをしてみよう
- スマホでLINEを活用してみようなど

(4) 定員 各日15名（先着順）

(5) 受講料 無料

(6) 申込先 電話 082（223）1156

(7) 問合せ 企画係 上田・長妻

マスクの着用をお願いします！
発熱など体調不良の場合は、
参加を控えてください。



広島市消防局

火災のない暮らしへの 第1歩

～住宅火災を起こさないために～

毎年、住宅火災により尊い命が失われており、その約半数が65歳以上の高齢者となっています。火災の原因や対策を知って、大切な命や財産を守りましょう。



1 ストープによる火災

■ ストープ火災とは

- ストープにもものが触れて火災になるのが特徴です。



!! ポイント

- ☑ 燃えやすいものを近くに置かない
衣服、寝具等は燃えにくい防災品を使用する
- ☑ 寝るときはストーブの火を消す
- ☑ ストープで洗濯物を乾かさない
- ☑ 給油はストーブの火を消してから行う



2 こんろによる火災

■ こんろ火災とは

- 食用油が約350度になると自然発火（火をつけなくても燃え出す現象）して火災になるのが特徴です。



!! ポイント

- ☑ そばを離れるときは必ず火を消す
- ☑ 燃えやすいものを近くに置かない
- ☑ 適切な使用方法を確認する
- ☑ 衣服は燃えにくい防災品を使用する



漁民会館（剪定作業）

今回のお仕事訪問は、西区草津南にある漁民会館の剪定作業です。この会館は、広島市の都市計画で昭和46年に着手された「西部開発臨海部埋立事業」により、漁場を失った多くの漁業関係者の方々の埋め立てに対する協力に感謝して建設されたものです。

訪問すると、会員の片山さん、小原さん、真鍋さんの3名が迎えてくださいました。

当センターの役割は、漁民会館の植木の剪定作業（高木を除く。）で、春と秋の年2回、3名が担当されています。



剪定作業は、請負場所によって樹木の種類が異なる難しさと共に、害虫による被害や高所作業による転落の危険性などがあり、専門性が強く求められる仕事と感じました。

当センターでは、基本的に50日間の研修を必須としていますが、技術の向上に上限は無いようです。

しかしながら、「作業としては厳しいことが多くありますが、自分が担当している場所で、毎年見る植木の様子が楽しみなんですよ」と皆さん楽しそうに語っておられました。



左から 真鍋さん、片山さん、小原さん

井口公民館（当直業務）

今回のお仕事訪問は、西区鈴が台団地の閑静な住宅街にある井口公民館です。公民館は広島市内に71館あり、そのうち当センターと請負契約しているのは69館です。

訪問すると、会員の和田さんが迎えてくださいました。当センターの役割は会館の当直業務で、17時10分～22時10分の就業です。

公民館は、休館日を除き毎日8時30分～22時の間、開館していますが、



職員さんは、木曜日と金曜日が21時まで、その他の日は17時15分までの勤務で、閉館までの間は当センターの当直員

のみとなり、公民館の顔となります。この当直業務を、和田さんを含め3名で交替し就業されているとのことでした。

和田さんは、「定年退職後、何もしないという不安がありました。公民館の当直を始めて、仕事をする緊張感があり、又、仕事が週2日のため、地域活動をする時間も十分にあり、この仕事に満足していますよ」と語っておられました。



和田さん

安全・適正就業部会報告

傷害事故及び賠償事故の発生状況

（各年度10月末現在）

	2年度	元年度	差
傷害事故	14件	18件	△4件
賠償事故	13件	13件	0件
計	27件	31件	△4件

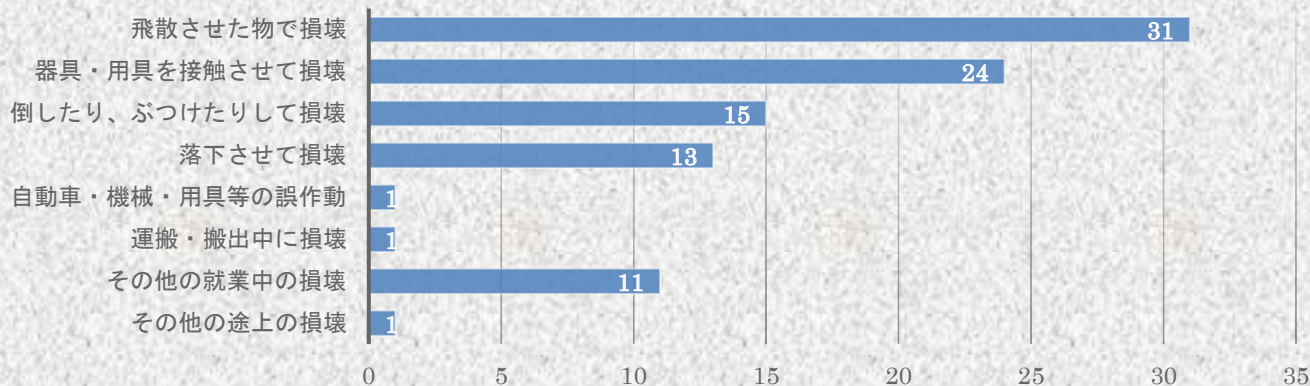
傷害事故は、昨年同時期と比べて4件減少していますが、大怪我に繋がる転落事故が増えています。これらは、不用意な動きをしてバランスを崩したことが引き金となって発生しています。

加齢による身体機能の低下を認識し、慎重に行動しましょう。

また、賠償事故は昨年同時期と比べて同数となっていますが、今年度、特に多発しているのは、刈払機による小石を飛散させた事故です。この事故は、従来からも多く発生している事故です。

下記に、過去5年間の賠償事故の主な型別発生状況と原因を取りまとめましたので、参考にして同様の事故を起こさないように努めましょう。

過去5年間の賠償事故の型別発生状況（平成27年度～令和元年度）



同センターにおける過去5年間の賠償事故の型別の発生状況を見ると、除草作業中の刈払機により飛散させた物で損壊する事故が最も多く、続いて、作業中に使用している器具等を接触させて損壊する事故が多数発生しており、刈払機やトリマーなど作業中に使用する器具等に起因した事故が全体の約57%を占めています。

これらの賠償事故の主な原因は、次のとおり。

- ① 慣れた作業のため、注意力が足りなかった。
- ② 飛散方向の認識誤りで飛散防止ネットをすり抜けた。
- ③ 就業場所の周囲の状況の確認を怠った。
- ④ 道具を片付けないまま作業を続けた。

また、過去5年間に賠償事故を起こした会員のうち経験年数が5年以上の会員の占める割合は、約55%となっており、作業に慣れてきた熟練の会員の不注意による事故が多く見受けられます。慣れた仕事だからこそ、緊張感をもって丁寧な作業に心掛けましょう。

特に刈払機を使用した除草作業では、小石等の飛散防止ネットを適切に配置するとともに、作業の方向や現場に応じた刈払機の刈刃の種類にも配慮して、事故を未然に防ぎましょう。



日頃からの安全就業の心得

事故から身を守るには、会員の皆さん、一人ひとりが仕事を選ぶ時から安全は自分の問題として取り組む、「安全＝自己管理」という意識を持つことが最も大切です。

（日頃から）

- 1 健康管理に努め、定期的に健康診断を受ける。
- 2 体力を維持するため、適度な運動を習慣づける。

（仕事の前日）

- 3 就業時間と就業場所の確認をする。
- 4 十分に睡眠をとる。

（お出かけ前のチェック）

- 5 今日の体調を確認する。
- 6 携帯品を確認する。（会員証、保険証、携帯電話、財布、持病薬など）
- 7 作業に適した服装・履物・保護具を準備する。
- 8 家族に帰宅予定時間を伝え、余裕を持って出かける。



（仕事を始める前）

- 9 準備運動をする。
- 10 作業に適した服装・履物・保護具を着用する。
- 11 保護具・使用する器具類の点検を行う。



（仕事中）

- 12 身体の機能低下を認識して、無理をしない。
- 13 急いだり、慌てたりせず、安全第一を心がける。
- 14 就業現場は、常に整理整頓を心がける。
- 15 共同作業では、合図・連絡を正確に行う。

（就業途上）

- 16 行きも帰りも仕事のうち、交通事故に気を付ける。



～「安全就業のためのチェックポイント」から抜粋～

「ヒヤリ・ハット体験記」と「安全スローガン」の募集

- 応募資格 広島市シルバー人材センターの会員
 募集期間 令和3年1月4日(月)～令和3年2月5日(金)
 応募方法 専用の応募用紙又は市販の原稿用紙などに、住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し、郵便又は、ファクス等で応募してください。
 （「ヒヤリ・ハット体験記」はひとり1点、
 「安全スローガン」はひとり3点以内。）

あて先 広島市シルバー人材センター 企画係

問合せ 企画係 上田・道端

応募上の注意

- ・ 自身で創作した未発表作品に限ります。応募作品は、返却しません。
- ・ 「ヒヤリ・ハット体験記」は、シルバー事業での体験をもとに400字以内で、タイトルをつけてください。
- ・ 最優秀作品は、会報誌「シルバーだより令和3年5月号」で発表するとともに、令和3年度通常総会で表彰します。
- ・ 安全スローガンの作品は、安全就業の啓発などで活用させていただきます。

記念品進呈



交通安全講習会の参加者募集

- 【講習会の実施日と開催場所】協力 広島市道路管理課安全対策係
 令和3年1月19日(火) 安佐南区地域福祉センター（定員50名）
 21日(木) 佐伯区地域福祉センター（定員30名）
 22日(金) 広島市総合福祉センター（定員40名）
 28日(木) 安芸区民文化センター（定員30名）
 （時間は、いずれも 14:00～15:30）

落ちてくる光をつかめ!!



毎年多くの方々に参加していただいている講習会です。今回は、「クイックキャッチ」の体験で、反応速度・俊敏性の測定を行い、近年発生している事故から学ぶ高齢ドライバーの安全運転について、DVD映像を活用した講習を予定しています。日々の交通安全のため、楽しく学んでみませんか。

会員以外の方の参加もできますので、是非お誘いください。

安全グッズ進呈

*講習会へ参加される方へお願い

当日は、新型コロナ対策として、マスクの着用をお願いします。
 また、37.5℃以上の熱がある場合は、入場をお断りする場合があります。なお、過去2週間以内に、発熱や咳・咽頭痛などの症状があった方は、参加を控えてください。

申込先 電話 082 (223) 1156

問合せ 企画係 上田・道端

申込期限 1月15日(金)

就業会員向けスキルアップ研修会のお知らせ

～研修会へ参加される方へお願い～

研修当日は、マスクの着用をお願いします。なお、37.5℃以上の発熱や感冒症状のある方（過去2週間以内を含む）は、参加を控えてください。安全に研修ができるように、ご協力ください。また、駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

●令和3年度「植木スクール」受講生募集

●事前説明会

日時：令和3年2月18日（木）10時～12時
 場所：本部4階 研修室
 対象：当センター会員（受講生は後日面談により決定）

●植木スクール受講要件等

- ① 募集人員：20名程度
- ② 実施時期：5月上旬～7月上旬・9月上旬～10月上旬の間、延べ50日間
- ③ 受講場所：講義 本部4階研修室、実技 公共施設等
- ④ 受講料：無料（交通費・昼食代の支給なし）
- ⑤ 受講終了後は必ず当センターの剪定業務に就くこと。
- ⑥ 剪定道具（8尺の三脚等）を運搬できる車両を所有しているか、または所有できること。
- ⑦ 実習道具を準備できること。（新規購入の場合、3万円程度が必要）
- ⑧ 延べ50日間の講習を休まずに出席できること。

※ なお、剪定業務に従事を希望される会員の方は必須となっています。

◆申込先 電話 082（223）1156 ◆問合せ 業務第二係 曲淵・竹崎



「おそうじ研修会 ～家庭で喜ばれる掃除のコツ～」のお知らせ

内容：おそうじの基本とラクに綺麗にするコツ（実習あり） 講師：サニクリーンアカデミー

日時	場所	定員
令和3年1月25日（月） 14：00～16：00	中央公民館	各回18名
令和3年1月27日（水） 14：00～16：00	2階 調理室	（先着順）

- 受講料：無料
- 持参物：筆記用具、マスク、健康チェック表（受講者に事前に送付します）
- 申込期間：1月6日（水）～ ※定員に達したら締切
- ◆申込先 電話 082（223）1156 ◆問合せ 業務第一係 竹本、谷中



☆子どもの見守り活動について☆

広島市では、「子どもの見守り活動 10万人構想」をキャッチフレーズに、次代を担う子どもたちを地域全体で守っていく態勢づくりを推進しています。当センターでも、この趣旨に賛同し、平成18年5月から子どもの見守り活動に参加しています。

右写真のワッペンを着用し、就業現場への行き帰りや就業の合間などを活用して、無理のない範囲で子どもの見守りやあいさつなどの声掛けにご協力をお願いします。



※表紙の写真は、安佐北区白木町の荒谷山から撮影したものです。